

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		狭山緑地管理費 [狭山緑地管理事業]									
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 3	公園費	事業番号	2			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	環境 課 緑化推進 係					課長名	下村 和郎				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 5				
【施策名】 緑の保全・創出						総合計画書(ページ)	91				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民 →					人口(令和2年4月1日現在)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
狭山丘陵に来て、丘陵地の自然に触れることができる。					狭山緑地の来場者数 →						
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
狭山緑地を市民の「やすらぎの場」「憩いの場」として保全するよう維持管理を行う。					①施設管理委託 ②便所清掃委託 ③清掃除草委託 ④樹木剪定等委託 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,698	85,337	85,266					
	成果指標	②の数値	人	29,180	29,173	31,138					
	目 標	②の目標値	人	30000	30,000	30,000	30,000	30,000			
目標値設定の考え方 年間30,000人程度の来場者を目指す。											
活動指標	③の数値		① 年間 ② 週2回 ③ 清掃(月1回) 除草(年2回) ④ 3件	① 年間 ② 週2回 ③ 清掃(月1回) 除草(年2回) ④ 7件	① 年間 ② 週2回 ③ 清掃(月1回) 除草(年2回) ④ 11件						
3 経費	事業費(実績)		円	15,827,998	53,242,245	39,974,115	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	15,827,998	53,242,245	20,680,006					
		特定財源	円	0		19,294,109					
	(うち受益者負担)		円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.5					
		所要人数(再任用)	人	0.3	0.3	0.2					
職員人件費(再任用以外)		円	2,475,900	4,122,000	4,155,000						
職員人件費(再任用)		円	906,000	905,700	783,400						
事業費+人件費		円	19,209,898	58,269,945	44,912,515						
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和59年度										
	(2) 環境の変化 ・近年、規模の大きい台風の影響により老木化した樹木の倒木や土砂災害が発生している。										

事業名称	狭山緑地管理費 [狭山緑地管理事業]			
担当部署・課長名	環境	課	緑化推進	係 課長名 下村 和郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	・駐車場の拡大、トイレの更新及びアスレチック遊具の更新等の要望が寄せられている。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑧その他（ボランティア）
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 維持管理の面について、定期的にボランティア団体等との意見交換をする。		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	・狭山緑地の維持管理の方向性 ・狭山緑地を含めた公園全体の維持管理	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	・公園全体の維持管理について、他の自治体の情報を参考とした。	
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
・引き続き、公園全体の維持管理の方向性について、検討していく。		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
施策名： 緑の保全・創出		
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	【取組内容】 ・安全に丘陵地の自然に触れてもらうためにも、維持管理を強化していく。	
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
・維持管理の強化ポイントを整理し、予算化に向けて調整していく。		